仕様書

RICOH
imagine. change.

レーザー光源 DLP® プロジェクター
RICOH PJ UHL3660

■機器概要

本製品は、投写距離（本体背面から投写面まで）わずか18cmで 120型サイズを投映できる、超短焦点プロジェクターです。高輝度と小型化を両立するとともに 高さを抑えた設計により、制約の多い設置環境でも大画面の投映を可能にします。また 4Kピクセルシフト技術により、4K UHD（3,840×2,160）解像度を表示でき、web会議のデュアル画面など 複数のフルHDの映像を並べて投映しても鮮明で見やすく、スムーズなコミュニケーションをサポートします。

■機器仕様

			RICOH PJ UHL3660
光学系	方式		単板DLP®方式
	最大表示解像度*3		4K UHD（3840 x 2160）
	パネル	サイズ	0.65型（16：9）
		画素数	2,073,600画素
	出力光束（明るさ）*1	標準モード	6500lm
		エコモード	標準モードの約50%
	コントラスト比（全白／全黒）*1 *2		2,500,000：1
	投写レンズ	ズーム ／フォーカス	デジタルズーム*4/電動フォーカス
		投写距離比	0.241
		レンズシフト	固定
	光源		レーザーダイオード
		光出力半減時間(目安)	20,000時間
	画面サイズ ／投写距離		85 ～ 140型 ／0.01-0.28m（本体背面から）
電気系	色再現性		約10億7300万色
	台形歪み補正機能		タテ、ヨコ：手動
		補正角度	タテ：-20°~+5°、 ヨコ：±15°
	最大入力解像度	アナログ信号	–
		デジタル信号	4096x2160(60Hz) *6

*1. 出荷時における本製品の全体的な平均値で、JIS X6911：2021データプロジェクターの仕様書様式に則って記載しており、測定方法・測定条件については、附属書に基づいています。

*2. 「映像モード」が「高輝度」、「レーザー電力」が「標準」、「ハイコントラストモード」を「LDオフ」に設定時。

*3. ピクセルシフト、「4Kシフト」を「入」に設定時。

*4. デジタルズームのため、画面サイズは0.8 ～1.0倍となります。

*6. HDMI入力、「HDMIモード」を「高速モード」に設定時。

RICOH
imagine. change.

					RICOH PJ UHL3660
入出力端子	映像端子	入力	アナログRGB信号（ミニD-Sub15pin）		–
			HDMI信号(TypeA)	HDMI® 2.0, HDCP2.2	●x2
				HDMI® 1.4, HDCP1.4	–
			HDBaseT®(RJ45)		●（HDCP2.2、4K 60Hzは非対応）
		出力	HDMI® 2.0, HDCP2.2 (TypeA)		●
	音声端子	入力	ステレオミニ		–
		出力	ステレオミニ		●
	メモリー		USB TypeA		●
	USBポート(電源出力)		電源供給 5.0V		USB Type-A (2A)
	ネットワーク投映端子		有線LAN（RJ45）		–
			無線LAN		Miracat
	制御端子		有線LAN(RJ45) 10BASE-T/100BASE-TX		●（PJLink®対応）
			PCコントロール(D-Sub9pin)		●
			無線LAN		●
			有線リモコン入力（ステレオミニ）		●
	スピーカー				11W（ステレオ）
一般	使用環境		動作温度／動作湿度		温度0～40℃*5、湿度20～85%（非結露）
			保存温度／保存湿度		温度-10～60℃／湿度20～85%（非結露）
	電源				100V±10%、50Hz/60Hz
	消費電力	稼働時	光源設定：標準		最大 460W
			光源設定：エコ		最大 225W
		待機時			0.3W (ネットワークスタンバイ「切」時、100V)
	外形寸法	突起部含まず			W530㎜ x D470㎜ x H139㎜
	質量				約11.9kg
	設置方法				床置き前面、床置き背面、天吊り前面、天吊り背面
	360°設置				上下／左右
	騒音	標準			36dB(A)
		エコ			32dB(A)
付属品	本体同梱品	ケーブル	HDMIケーブル		1.5m
			電源ケーブル		1.8m
		CD-ROM(取扱説明書)			–
		キャリングバッグ			–
		リモコン			●(有線、ID対応)
		リモコン用電池			単３乾電池 x 2
		その他			はじめにお読みください、リコーテクニカルコールセンターシール、マイバンク＆QA登録票、保証書
	本体保証期間	無償保証			3年間
オプション		壁掛け金具			RICOH PJ 天吊り金具 タイプ3 (品種コード:896464)
消耗品					–

*5. エコモード時は0～45℃

■ メディアプレーヤー機能 USBメモリー対応ファイル形式

	拡張子	最大画素数	備考
画像	JPEG (.jpg, .jpeg, .JPG, .JPEG)	8192x8192	ベースライン形式に対応
	BMP (.bmp, .BMP)	9600x6400	
	PNG (.png, .PNG)	9600x6400	ノンインターレース方式に対応

	拡張子	最大画素数	最大フレームレート	最大ビットレート
動画	MOV (.mov)	1920x1080	60fps	40Mbps
	MP4 (.mp4)	1920x1080	60fps	40Mbps
	MPG (.mpeg, .mpg)	1920x1080	30fps	40Mbps
	TS (.m2ts, .ts)	1920x1080	30fps	40Mbps

■ USBメモリー要件

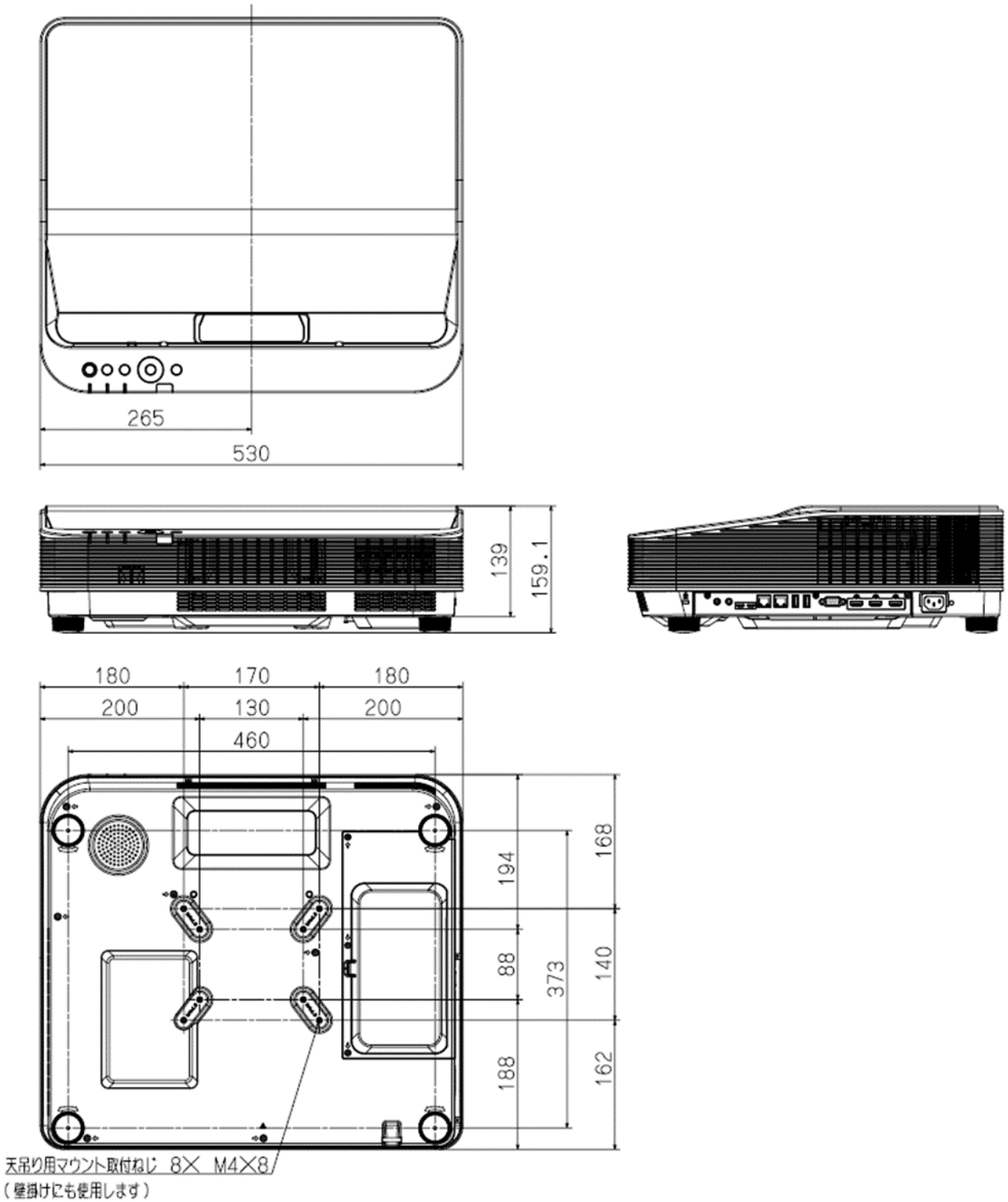
対応フォーマット	FAT, FAT32, NTFS
対応USBバージョン	USB 2.0
表示できるフォルダー/ファイル最大数	500

※デジタル著作権管理(DRM)でプロテクトされたファイルは再生できません。

■外形寸法図

（単位：mm）

RICOH PJ UHL3660

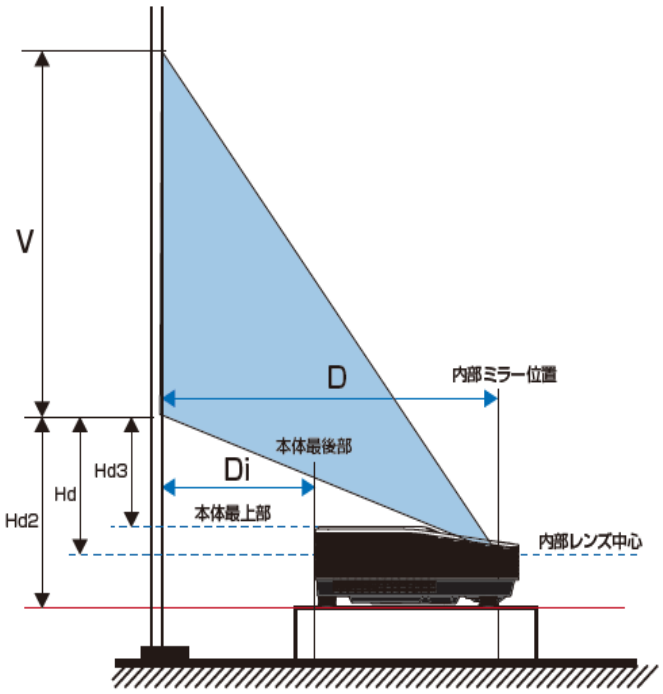


■投写距離と画面サイズの関係

プロジェクターとスクリーンの距離によって、投写される画像のサイズは異なります。
表を参考にして、適切な位置に本機を設置してください。
投写距離は最大表示解像度の映像を台形補正なしで投写したときのおおよその値です。
投写距離計算式は簡易計算式のため若干の誤差があります。

弊社ホームページの「投写距離シミュレーター」もあわせてご活用ください。

_http://www.ricoh.co.jp/projector/simulator/



- Hd: 内部のレンズ中心からスクリーンの下部までの距離
- Hd2: 本機の底面からスクリーン下部までの距離
- Hd3: 本体の最上部からスクリーン下部までの距離
- Di: 本機の端(画面側)からスクリーンまでの距離
- D: 内部のミラーからスクリーンまでの距離。

※オフセット(Hd～Hd3)は、Vに対して最大＋4%/-3%の誤差があります。

■投写距離と画面サイズ一覧

RICOH PJ UHL3660

・16:9

アスペクト比16:9(標準)							
型	距離		オフセット			画面サイズ	
	D(m)	Di(m)	Hd(m)	Hd2 (m)	Hd3 (m)	H(m)	V(m)
85	0.46	0.01	0.20	0.29	0.14	1.88	1.06
90	0.49	0.03	0.21	0.31	0.15	1.99	1.12
100	0.54	0.08	0.23	0.33	0.17	2.21	1.25
110	0.58	0.13	0.26	0.35	0.20	2.44	1.37
120	0.63	0.18	0.28	0.38	0.22	2.66	1.49
130	0.68	0.23	0.30	0.40	0.24	2.88	1.62
140	0.73	0.28	0.33	0.42	0.27	3.10	1.74

<アスペクト 16:9> 標準

$$\text{投射距離(D) (m)} = \frac{(\ \text{画面サイズ(型)} + \quad 9.78\ )}{205.2}$$

高さ Hd (m) = 画面サイズ(型) x 0.00234
高さ Hd2 (m) = Hd + 0.096
高さ Hd3 (m) = Hd - 0.0595

・16:10

アスペクト比16:10							
型	距離		オフセット			画面サイズ	
	D(m)	Di(m)	Hd(m)	Hd2 (m)	Hd3 (m)	H(m)	V(m)
80	0.47	0.02	0.20	0.30	0.14	1.72	1.08
85	0.50	0.04	0.22	0.31	0.16	1.83	1.14
90	0.52	0.07	0.23	0.32	0.17	1.94	1.21
100	0.57	0.12	0.25	0.35	0.19	2.15	1.35
110	0.63	0.18	0.28	0.37	0.22	2.37	1.48
120	0.68	0.23	0.30	0.40	0.24	2.58	1.62
130	0.73	0.28	0.33	0.42	0.27	2.80	1.75

<アスペクト 16:10>

$$\text{投射距離(D) (m)} = \frac{(\ \text{画面サイズ(型)} + \quad 9.05\ )}{189.8}$$

高さ Hd (m) = 画面サイズ(型) x 0.00253
高さ Hd2 (m) = Hd + 0.096
高さ Hd3 (m) = Hd - 0.0595

■投写距離と画面サイズ一覧

RICOH PJ UHL3660

・4:3

アスペクト比4:3							
型	距離		オフセット			画面サイズ	
	D(m)	Di(m)	Hd(m)	Hd2 (m)	Hd3 (m)	H(m)	V(m)
70	0.47	0.01	0.20	0.30	0.24	1.42	1.07
75	0.50	0.04	0.21	0.31	0.16	1.52	1.14
80	0.52	0.07	0.23	0.33	0.17	1.63	1.22
85	0.55	0.10	0.24	0.34	0.18	1.73	1.30
90	0.58	0.13	0.26	0.35	0.20	1.83	1.37
100	0.64	0.19	0.29	0.38	0.23	2.03	1.52
114	0.73	0.28	0.33	0.42	0.27	2.32	1.74

<アスペクト 4:3>

$$\text{投射距離(D) (m)} = \frac{(\ \text{画面サイズ(型)} + 7.99\ )}{167.6}$$

高さ Hd (m) = 画面サイズ(型) x 0.00287
高さ Hd2 (m) = Hd + 0.096
高さ Hd3 (m) = Hd - 0.0595

・21:9

アスペクト比21:9							
型	距離		オフセット			画面サイズ	
	D(m)	Di(m)	Hd(m)	Hd2 (m)	Hd3 (m)	H(m)	V(m)
81	0.46	0.01	0.33	0.42	0.27	1.89	0.81
90	0.51	0.05	0.36	0.46	0.30	2.10	0.90
100	0.56	0.10	0.40	0.50	0.34	2.33	1.00
110	0.61	0.15	0.44	0.54	0.38	2.57	1.10
120	0.66	0.21	0.48	0.58	0.42	2.80	1.20
130	0.72	0.27	0.52	0.62	0.46	3.04	1.30
133	0.73	0.28	0.54	0.63	0.48	3.11	1.33

<アスペクト 21:9>

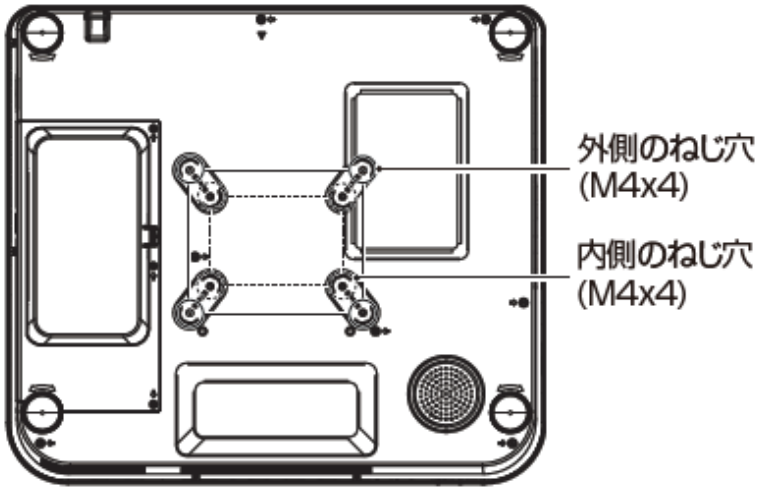
$$\text{投射距離(D) (m)} = \frac{(\ \text{画面サイズ(型)} + 9.27\ )}{194.5}$$

高さ Hd (m) = 画面サイズ(型) x 0.00403
高さ Hd2 (m) = Hd + 0.096
高さ Hd3 (m) = Hd - 0.0595

■設置の注意点

設置をされるかたへ

- 本機の質量(約12kg)に耐えられる強度の金具を使用してください。
- 本機と金具の総質量に耐えられる強度の場所だけに設置してください。
- 金具の取り付けには、M4ねじ(プロジェクター内最大8mm)4本を使用してください。
- 壁掛け・天吊り用のねじ穴は、本機底部に内側4か所と外側4か所の2種類があります。使用する金具に応じて、内側または外側の4か所すべてのねじ穴を使用して、ねじがしっかりと締まっているか確認してください。内側のねじ穴と外側のねじ穴を同時に使用しないでください。
- 落下を防止するため、落下防止チェーンを使用してください。
- 工具を使用して、天吊り金具を落下防止チェーンと一緒に建物の空洞のない部分に取り付けてください。
- 本機重量に耐えられる落下防止チェーンを必ず使用してください。



⚠警告

- 油煙が多い場所や薬品等が付着しやすい場所に天吊り・壁掛け設置しないでください。プロジェクターの樹脂が劣化し落下による事故の原因になります。
- 天吊り・壁掛け設置しているときは、本機を清掃したり、部品の交換をしたりしないでください。落下によるけがの原因になります。
- 天吊り・壁掛け設置しているときは、本機の清掃や部品の交換を販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。

- 本機の天吊り・壁掛け設置は、正しく設置されていないと落下などによる事故の原因となります。天吊り・壁掛け設置は、販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。
- 本機の吸気口および排気口をふさがないでください。吸気口や排気口をふさぐと内部に熱がこもり火災の原因になります。

- 当社が推奨していない天吊り金具は使用しないでください。互換性のない天吊り金具を使用すると、落下や製品の破損の原因になります。

本機を設置するときは、スクリーンの大きさと形状、コンセントの位置、接続する他の機材との位置関係を考慮してください。

- 本機をスクリーンに対して直角に平らな面に置いてください。本機後端(画面側)からスクリーンまでの距離の範囲は1cm～28cmです。
- スクリーンに対して、直角に設置しないと画面がゆがみます。このゆがみは台形補正などを使って補正することができます。
- スクリーンは平面性が良いものを使用してください。本機は超短焦点レンズを使用していますので、平面性が悪いと投映画面がゆがみます。
- スクリーンからの距離によって画面の大きさが変わります。距離と投映画面の大きさ、位置については53ページの「投映映像の位置やの大きさを調整する」を参照ください。
- 本機は縦横360度の自由な向きに設置できます。

縦360°

横360°

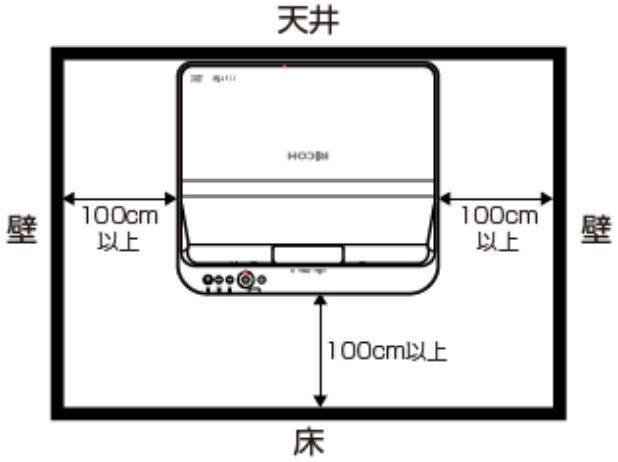
縦横360°

⚠警告

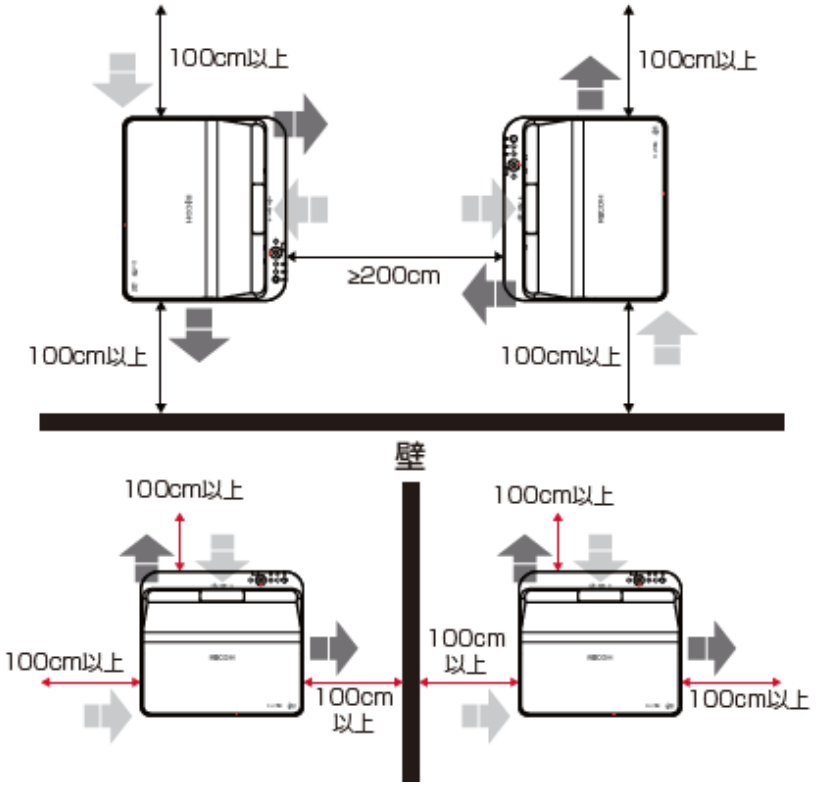
- 360 度設置を行う場合は本機の設置は、正しく固定されていないと落下などによる事故の原因となります。販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。

⚠注意

- 本機を設置する際、背面以外の方向は壁などの障害物との距離を100cm以上開けてください。背面側は距離をとる必要はありません。これは、360度設置においても同様です。
- 内部の温度が上昇し、故障の原因になります。



- 本機を並べて設置するとき、吸気口や排気口と壁・天井・床との間は100cm以上離して設置してください。横に並べて設置するときは、排気口からの熱風が直接吸気口に入らないように、間に壁などを設けてください。また、吸気口を向かい合わせて設置するときは、200cm以上離して設置してください。内部の温度が上昇し、故障の原因になります。

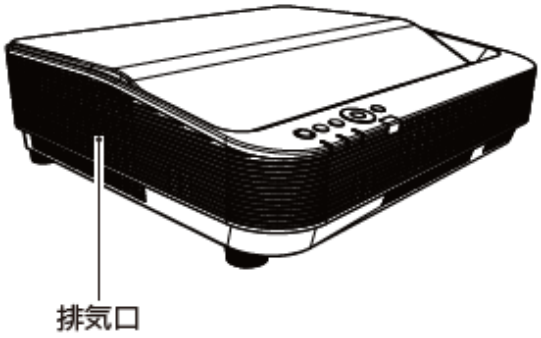


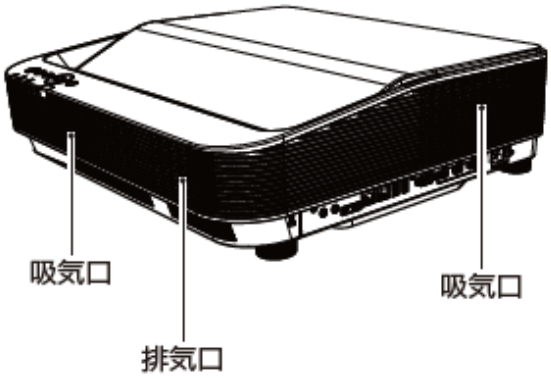
⚠警告

- 360 度設置を行う場合は本機の設置は、正しく固定されていないと落下などによる事故の原因となります。販売担当者またはサービス実施店に連絡してください。

⚠注意

- 機械の通風孔をふさがないでください。内部に熱がこもり火災の原因になります。





■ 対応する4K信号の詳細（色深度、色信号フォーマットへの対応）

本機は下表のチェックマークのある信号に対応しています。
4K信号についてのみ色深度・色信号フォーマットへの対応状況を公開しています。
4K信号以外の対応については使用説明書の対応信号一覧表をご覧ください。

		8bit				10bit				12bit			
入力端子	解像度/ リフレッシュレート	RGB	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0	RGB	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0	RGB	YCbCr 4:4:4	YCbCr 4:2:2	YCbCr 4:2:0
HDMI 1 HDMIモード=通常モード	3840x2160/24Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/25Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/30Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/50Hz												
	3840x2160/60Hz												
	4096x2160/50Hz												
	4096x2160/60Hz												
HDMI 1 HDMIモード=高速モード	3840x2160/24Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/25Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/30Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/50Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
	3840x2160/60Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
	4096x2160/50Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
	4096x2160/60Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
HDMI 2 HDMIモード=通常モード	3840x2160/24Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/25Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/30Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/50Hz												
	3840x2160/60Hz												
	4096x2160/50Hz												
	4096x2160/60Hz												
HDMI 2 HDMIモード=高速モード	3840x2160/24Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/25Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/30Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/50Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
	3840x2160/60Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
	4096x2160/50Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
	4096x2160/60Hz	✓	✓	✓	✓			✓	✓			✓	✓
HDBaseT	3840x2160/24Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/25Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/30Hz	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
	3840x2160/50Hz				✓								
	3840x2160/60Hz				✓								
	4096x2160/50Hz				✓								
	4096x2160/60Hz				✓								

RICOH プロジェクター シリアルコマンド資料　　適用モデル RICOH PJ UHL3660 series

送信条件:　9600bps、パリティ無し、8bit、ストップビット1bit

コマンドの構成

送信コマンド

```
# P I C : 0 CR
```

- CR：コマンドの最後にはCRコード(0Dh)を置きます
- 0：パラメーター：設定するパラメーターなどを置きます。
- :：コマンドとパラメーターの間には、「:」を置きます。
- PIC：コマンド：英文字3文字のコマンドを置きます。(小文字は不可)
- #：ヘッダー：先頭には必ず「#」を置きます。

リターン(正常時)

```
= P I C : 0 CR
```

- CR：コマンドの最後にはCRコード(0Dh)が入ります。
- 0：パラメーター：調整・設定系コマンドでは実際に調整・設定された値が入ります。
  実行系コマンドでは、「SC0」の文字が入ります。
- :：コマンドとパラメーターの間には、「:」入ります。
- PIC：コマンド：実行したコマンドが入ります。
- =：ヘッダー：リターンの先頭には「=」が入ります。

リターン(エラー時)

```
= E R 0 CR
```

設定コマンド

値を指定するとき

```
# P I C : 1 CR
```

- 1：設定したい値を置きます。

実行コマンド

```
# P O F CR
```

リターン(正常時)

```
= P O F : S C 0 CR
```

情報取得コマンド

```
# S P S CR
```

リターン(正常時)

```
= S L T : 3 H 1 5 M CR
```

時間を表すときは、「3H15M」（3時間15分）の形式でリターンします。

```
= S S V : B 0 2 - M 0 5 - L 0 1 CR
```

DDP、MCU、LANバージョンの順番でリターンします。

<注意>

電源オフ時のコマンドには、以下の制限があります。

- 電源オフ時には、PON, SPS, SERコマンドのみを受け付けます。
- 電源オン・オフ時などに、コマンドに対するリターン以外の文字が出力されることがあります。
- PCとの接続には、市販のクロス結線のケーブルをご使用ください。

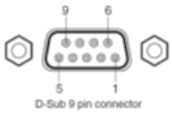
TELNETのサポート

- TELNET標準ポート(TCP:3023)によるコントロールも本コマンドにより可能です。
- TELNET機能を使用するには、[初期設定]→[ネットワーク機能]→[Telnet]を「入」にしてください。
- スタンバイ時に使用する場合は、[オプション]→[電源設定]→[ネットワーク制御(スタンバイ)]を「入」にしてください。

コネクタ端子配置図

ピン番号	
1	NC
2	受信データ
3	送信データ
4	NC
5	GND
6	NC
7	NC
8	NC
9	NC

NC=何も接続しないでください



コネクタタイプ：オス

		基本コマンド	パラメーター指定	設定できるパラメーター	
	コマンド	実行または設定値取得	[Prm] にはパラメータを設定	調整値の範囲	備考
実行コマンド					
電源オン	PON	#PON[CR]			
電源オフ	POF	#POF[CR]			
設定コマンド					
映像モード	PIC	#PIC[CR]		0 - 4	
高輝度 = 0			#PIC:0[CR]		
標準 = 1			#PIC:1[CR]		
ビビッド = 2			#PIC:2[CR]		
ナチュラル = 3			#PIC:3[CR]		
DICOM SIM = 4			#PIC:4[CR]		
アスペクト	SCS	#SCS[CR]		0 - 3	
自動 = 0			#SCS:0[CR]		
4:3 = 1			#SCS:1[CR]		
16:9 = 2			#SCS:2[CR]		
16:10 = 3			#SCS:3[CR]		
設置状態	PJM	#PJM[CR]		0 - 3	
標準 = 0			#PJM:0[CR]		
背面 = 1			#PJM:1[CR]		
天吊り = 2			#PJM:2[CR]		
背面天吊り = 3			#PJM:3[CR]		
自動電源オフ	NPF	#NPF[CR]		0 - 4	
切 = 0			#NPF:0[CR]		
入(30分) = 1			#NPF:1[CR]		
入(20分) = 2			#NPF:2[CR]		
入(10分) = 3			#NPF:3[CR]		
入(5分) = 4			#NPF:4[CR]		
自動入力検索	AIS	#AIS[CR]		0 - 1	
切 = 0			#AIS:0[CR]		
入 = 1			#AIS:1[CR]		
自動電源オン	APM	#APM[CR]		0 - 1	
手動 = 0			#APM:0[CR]		
自動 = 1			#APM:1[CR]		
レーザー電力モード	LPM	#LPM[CR]		0 - 3	
一定電力 = 0			#LPM:0[CR]		
一定輝度 = 1			#LPM:1[CR]		
エコ = 2			#LPM:2[CR]		
ロングライフ = 3			#LPM:3[CR]		
テストパターン	DTP	#DTP[CR]		0 - 10	
切 = 0			#DTP:0[CR]		
グリッド = 1			#DTP:1[CR]		
カラーバー = 2			#DTP:2[CR]		
白 = 3			#DTP:3[CR]		
黒 = 4			#DTP:4[CR]		
赤 = 5			#DTP:5[CR]		
緑 = 6			#DTP:6[CR]		
青 = 7			#DTP:7[CR]		
黄 = 8			#DTP:8[CR]		
マゼンタ = 9			#DTP:9[CR]		
シアン = 10			#DTP:10[CR]		
入力切替	INP	#INP[CR]		0 - 4	
HDMI1 = 0			#INP:0[CR]		
HDMI2 = 1			#INP:1[CR]		
HDBaseT= 2			#INP:2[CR]		
メモリビューワー = 3			#INP:3[CR]		
ワイヤレス = 4			#INP:4[CR]		
AVミュート	MUT	#MUT[CR]		0 - 1	
切 = 0			#MUT:0[CR]		
入 = 1			#MUT:1[CR]		
NCE(カラーエンハンサ)	CES	#CES[CR]		0 - 1	
切 = 0			#CES:0[CR]		
入 = 1			#CES:1[CR]		
フリーズ	FRZ	#FRZ[CR]		0 - 1	
切 = 0			#FRZ:0[CR]		
入 = 1			#FRZ:1[CR]		
調整コマンド					
音量	VVL	#VVL[CR]	#VVL:[Prm][CR]	0 - 20	
レーザー電力 (一定電力時)	LPP	#LPP[CR]	#LPP:[Prm][CR]	51 - 100	注2

		基本コマンド	パラメーター指定	設定できるパラメーター	
	コマンド	実行または設定値取得	[Prm] にはパラメータを設定	調整値の範囲	備考
情報取得コマンド					
動作状態	SPS	#SPS[CR]			0:スタンバイ 1:投影準備中 5:通常オン 7:冷却中 9:エラーによるシャットダウン
信号入力	SIS	#SIS[CR]			0:HDMI1 1:HDMI2 2:HDBaseT 3:メモリービューワー 4:ワイヤレス S:検索中 E:その他
エラー	SER	#SER[CR]			注1
本体使用時間	STT	#STT[CR]			=STT:3H15M10S（3時間15分10秒）の型でリターンされます。
ソフトウェアバージョン	SSV	#SSV[CR]			以下の順でバージョンがリターンされます。 ・Main ・LAN/WEB ・DLPC ・MCU

注1) EWOの文字の組み合わせでリターンします。(W:警告、O:正常、E:その他エラー)
注2) レーザー電力モードが「一定電力」のときのレーザー電力を設定します。レーザー電力モードが「一定電力」以外に設定されているとエラーを返します。